

令和2年第12回

# かほく市教育委員会議事録

令和2年12月16日

## 議 事 録

| 令和2年第12回かほく市教育委員会議事録 |                         |         |
|----------------------|-------------------------|---------|
| 招集年月日                | 令和2年12月16日(水)           |         |
| 招集の場所                | かほく市役所 304会議室           |         |
| 開 会                  | 令和2年12月16日(水) 午後3時00分宣告 |         |
| 出席委員                 | 教育長 山越 充                |         |
|                      | 教育長職務代理者 山本 滝 男         |         |
|                      | 松井 三枝子                  |         |
|                      | 長柄 悦子                   |         |
|                      | 紘野 武利                   |         |
| 欠席委員                 | なし                      |         |
| 説明のため出席した者の職氏名       | 教育部長 山口 吉 男             |         |
|                      | 学校教育課長 本 山 久美子          |         |
|                      | 生涯学習課長 新 田 陽 介          |         |
|                      | スポーツ文化課長 折 戸 靖 幸        |         |
|                      | 学校教育課参事 北 川 直 紀         |         |
|                      | 教育センター所長 西 尾 康 弘        |         |
|                      |                         |         |
| 会議に職務のため出席した者の職氏名    | 学校教育課 主事 宮 本 理 央        |         |
| 議事録署名委員の指名           | 教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。 |         |
|                      | 山 本 滝 男                 | 紘 野 武 利 |

|                 |         |                            |      |
|-----------------|---------|----------------------------|------|
| 会議に付した事件並びに審査結果 | 議案番号    | 件名                         | 結果   |
|                 | 議案第24号  | かほく市いじめ問題対策調査委員会の委員の辞任について | 原案可決 |
|                 | 請願・陳情番号 | 件名                         | 結果   |
|                 |         | 案件なし                       |      |

| 協議・報告事項   |
|---|
| <p>(1) 令和2年度かほく市特別支援教育推進委員会の結果について【非公開案件】</p> <p>(2) いじめ問題対策調査委員会追加調査の報告について【非公開案件】</p> <p>(3) 令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費12月認定結果について</p> <p>(4) GIGAスクール構想の進捗状況及び今後の対応方針等について</p> <p>(5) 令和3年度当初予算要求の概要について</p> |

## 開 会

### 【山越教育長】

令和 2 年第 1 2 回かほく市教育委員会を開催します。

### 議事録署名委員の指名

### 【山越教育長】

議事録署名委員の指名をします。署名委員として山本委員、鮎野委員を指名します。

### 前回議事録の承認

### 【山越教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

### 【本山学校教育課長】

(1 1 月 2 6 日開催の議事録にて説明)

### 【山越教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

### 【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

## 教育長の報告

### 【山越教育長】

それでは、教育長の報告をします。

全国的には、新型コロナの感染が拡大し、GOTOトラベルも12月28日から1月11日までの間、年末年始には全国一斉に停止ということになりました。このような中で1月10日に成人式を予定しています。これまで以上に慎重な準備をしていかなくてはならないと思っています。

前回11月26日の教育委員会以降、11月27日には石川県教育委員会連合会の理事会、教育長研修会がありました。教委連の理事会では、来年度の行事について協議し、基本的には例年どおりの形で行われる予定です。

11月28日には、西田幾多郎生誕150年記念「ゆかりの地交流会」として前東洋大学学長の竹村牧男先生にお越しいただき、講演会が開催されました。これはもともと、東洋大学、井上円了記念館で開催する予定にしていたが、講演会のみを哲学館で開催するというので、オンラインでも講演会の模様を送信いたしました。

12月1日には、特別支援教育推進委員会、12月6日には、女性団体連絡協議会の市政座談会が高松産業文化センターで開催されました。

12月7日には、後ほど説明いたしますが、いじめ調査委員会から重大事態に関する追加調査結果の報告を受けております。

12月8日には、大海小学校の指導主事訪問が実施され、これで全ての指導主事訪問が終了いたしました。1月に金沢教育事務所の総括説明を受けることになっております

ので、来月の教育委員会では総括的な説明をしたいと思っています。

12月9日には、今年最後の校長研修会がありました。その中で2点の話をしました。1点目は、文部科学省より12月3日に学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生マニュアルが改訂されたということ。内容については基本的には新聞にも報道されておりましたが、臨時休業の在り方についてのこと、冬場の暖房時の換気の仕方や加湿、換気の大事さなどがマニュアルに新たに記載されているということです。それともう1点は、教職員の不祥事に伴う綱紀粛正について改めて指導を徹底するように伝えたところであります。

12月8日には、12月議会定例会の一般質問がありました。教育委員会に関することでは、学校給食の米飯給食の回数を増やすことと、地場産物を更に利用促進してほしいという質問でありました。米飯については、子どもたちの意見等を大事にしながら検討していきたいと答弁しました。これは県内の自治体の米飯給食の割合が年々高まっています。そんなことも受けての質問であります。市長が答弁した質問で、教育委員会の事務局が担当する部分では、公共図書館に電子書籍を導入すればどうかという質問であります。これについて市長は、電子書籍については、今、世の中でいろいろデジタル化を進めていくという話があり、その中で検討をしていきたいという答弁でありました。また、総合体育館の建設に伴うスポーツを通じた地域活性、スポーツコミッションの取組についての質問があり、このようなことについても総合体育館の建設に合わせて、今後検討していきたいという答弁でありました。

以上で教育長の報告事項とします。何か質疑等ありましたらお願いします。

(質疑なし)

## 議 件

### 議案第24号 かほく市いじめ問題対策調査委員会の委員の辞任について

#### 【山越教育長】

議件に入ります。議案第24号 かほく市いじめ問題対策調査委員会の委員の辞任について、事務局より説明願います。

#### 【山口教育部長】

かほく市いじめ問題対策調査委員会の委員1名から辞任届が提出されたため、教育委員会の承認を求めるものであります。

#### 【山越教育長】

事務局の説明が終わりました。ご意見はありませんか。

(意見・質問なし)

#### 【山越教育長】

それでは、議案第24号 かほく市いじめ問題対策調査委員会の委員の辞任について、承認することにご異議ありませんか。

(異議なし)

#### 【山越教育長】

議案第24号 かほく市いじめ問題対策調査委員会の委員の辞任について、承認することに決定しました。

## 協議・報告事項

- (1) 令和2年度かほく市特別支援教育推進委員会の結果について【非公開案件】
- (2) いじめ問題対策調査委員会追加調査の報告について【非公開案件】
- (3) 令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費12月認定結果について
- (4) GIGAスクール構想の進捗状況及び今後の対応方針等について
- (5) 令和3年度当初予算要求の概要について

### 【山越教育長】

次に、協議・報告事項に移ります。まず協議報告事項の3点目から5点目までを先に行います。

最初に、3点目の令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費12月認定結果について、事務局より説明願います。

### 【本山学校教育課長】

(令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費12月認定結果について説明)

### 【山越教育長】

委員の方から質問、ご意見はありませんか。

(意見・質問なし)

### 【山越教育長】

次に、4点目のGIGAスクール構想の進捗状況及び今後の対応方針等について、事務局より説明願います。

### 【北川学校教育課参事】

(GIGAスクール構想の進捗状況及び今後の対応方針等について説明)

### 【山越教育長】

委員の方から質問、ご意見はありませんか。

### 【松井委員】

この計画書というのは、誰が作ったのですか。何かの委員会を作って先生方も参加したうえで作られたのか。事務局の方で何かのモデルがあって作ったのか。

### 【北川学校教育課参事】

文科省の活用の方法や資料等を参考にし、県内の市町の取組状況等を参考にしながら作成した案になります。

### 【松井委員】

市の先生方の委員会の中に、研修チームはあるのですか。

### 【北川課参事】

学校教育研究会の中に情報教育推進部会というのがありますし、このスケジュールは1月に入りまして教育課程研究部会でも説明することになっています。

### 【本山学校教育課長】

もう少し細かい部分で、予算要求にもあるのですが、研究校に高松校区を指定する予定なのですが、各学年各教科でどういうことができるかということも研究をしてもらう予定です。

**【松井委員】**

予算のところを見ていたら、高松校区がモデル推進ということで先生方は覚悟の上で受入れなければいけないのだけれど、どういう形でできたのかなと思ったので、これが土台となるということですね。

**【本山学校教育課長】**

文科省からは、もっと細かく各学年各教科のものがモデルとして出ています。

**【松井委員】**

これはもっと詳しく各学校においてきて、きちんと点検し実行しているかどうか、そういうのも作っていかなくてはならないということになるのですね。

心配することはないかもしれないと思うのだけれど、とにかく大事なことだと思えます。教育委員会でサポートする人をいれるような形で。

**【山越教育長】**

予算要求はしているのですが、世の中にそういう人がいるかどうかが一番の問題です。

**【松井委員】**

ベネッセは手厚くサポートはしてくれないのですか。

**【山越教育長】**

全国一斉に始めるという話なので人材が足りていないという話です。

**【松井委員】**

現場が大変だということがよくわかりました。

**【山本教育長職務代理者】**

スタートが肝心ですね。できるだけ長い期間のサポートが必要だと思う。

**【山越教育長】**

サポーターは継続していれていかなければならないと思います。

夏休みを最初にタブレットを家庭への持ち帰りするように言ったのも、小学校1年生から全員そうなのかという点、それは1学期の間いろいろな子どもたちの状況等を見た上で、場合によっては小学校の高学年からとか中学生だけとか、そのようなことはあるのだろうと思います。ただ、情報機器を活用するということが大きな目的なので、これを単なる手段だという考えには絶対に持たせないように指導していかないといけないだろうと思います。手段でもあるだろうけど目的であるので、年齢関係なく使いこなしていかなければいけないということを強く求めていかなければいけないと思っています。

**【鮎野委員】**

家庭環境にWi-Fiが無い家庭には、市としてどういうふうに対応してくのか。

**【北川学校教育課参事】**

家庭のインターネットの環境については、家庭で整備をしていただくことを基本にしています。就学援助を受けている世帯については、予算のところにも少し書いてありますが、就学援助制度で、通信費については支援することになっています。

**【山越教育長】**

生活保護の基準と同等の支援ということですよ。

**【鮎野委員】**

共通実践の中にタイピングを入れてほしい。ほかの都道府県ではやっているところもあるのですが、高学年対象とか。

**【北川課参事】**

今回の文科省の1人1台端末の補助の条件はキーボード付きというのが条件だったので、そういったことの必要性も考えてのことかと思います。

**【山越教育長】**

先生方は本当に忙しくて暗中模索の中でやっていくので、鮎野さんが言っていたタイピングも学習指導要領の中にあれば当然教えないとだめだが、プラスでタイピングを要求するのは最初のうちは厳しいかと思う。今までも総合の時間とかでコンピューター教室でタイピングをやるというのが位置付けていれば当然その中で教えていきます。1年目からある程度の設計図を作って、先生方も忙しいかもしれないが頑張っってやってほしい。2年目3年目になってこれを使ってから仕事が減ったぐらいになってほしいと思っています。

**【北川学校教育課参事】**

今回のデジタル教材にはドリルもあって採点等も全部機械がします。先生方が今までテストを紙に印刷して丸付けして点数をつけるといった作業を、極力こういったところにシフトして負担を軽減しましょうという考え方です。

**【山越教育長】**

それを使って仕事が減っていくようになれば一番良い。ある意味学校の中で掲示してあるものは朱書きが必要だけれども、本当はこんなものを使って保護者とやり取りできるようにすればいいのだろうなと思っています。

**【山越教育長】**

その他、ご意見がないようでしたら、5点目の令和3年度当初予算要求の概要について、事務局から説明願います。

**【北川学校教育課参事】**

(学校教育課分の当初予算要求の概要について説明)

**【新田生涯学習課長】**

(生涯学習課分の当初予算要求の概要について説明)

**【折戸スポーツ文化課長】**

(スポーツ文化課分の当初予算要求の概要について説明)

**【山越教育長】**

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

**【松井委員】**

予算の見方について、総額が書いてあるものと書いてないものがあるが、違いがあるのか。

**【北川学校教育課参事】**

この資料は、教育振興計画の体系に基づいて作成しており、事業によっては、予算が必要なところ、かからないところがあります。また、いろいろな取組をしている中で、トータルということになると、出しにくい部分もあって記載していません。



**【松井委員】**

トータル的に書きにくいから書いてないということですね。

**【山越教育長】**

金額的なものを教育委員さんに示すのがいいか、来年度の取組を言葉や文書で示すのがいいかということになるのだろうけれど、資料の作りは言葉で示してある。それに金額が明確に分かっているものを入れている。確かに数字の入れ方について、課によって作り方がバラバラになっているので合わせるように指示はしているが、どちらかというと言葉中心で数字が明確に入れやすいものだけを入れている。

**【松井委員】**

例年こういう形で出ていたと思うが、教育委員のためにこれだけ詳しいのを出しているとと言われると、何も言えないのですが。

**【山越教育長】**

最終的に議会にも説明していたと思いますが、今はどうなっているのか。

**【北川課参事】**

これは議会にも出して、事業単位で補足説明するときに使用しています。

**【折戸スポーツ文化課長】**

確かに財政課に出している予算要求書とこの資料の合計金額はイコールではありません。スポーツ文化課で言えば事務的経費に近いような消耗品費などは全く載せていません。どちらかといえば事業として取組む単位の中で、初めてやるようなものとか、大きな金額について、その項目ごとに記載させていただいています。議会に対しての説明は、これで行っていました。議員さんが手元で持っている予算書は財政課に出した細かい数字の積み上げになっているので、事業のくくりで見えています。この資料の中身は教育振興基本計画の体系に基づいた中身になっているので、この資料に書いてある数字で説明すると予算書のどこに該当するのかが議員さん方には、逆に分かりにくいのかと思います。

**【山越教育長】**

教育委員さんに説明するのはこちらの方がわかりやすいし、議会にも金額だけ書いてあるものよりかは、当然これがないと何をするのがわからないと思います。

**【山越教育長】**

松井委員が言われたように、金額が入っていたり入っていなかったり、ばらつきがあるということは確かにある。それぞれ書いてあるところと書いていないところの意味がしっかりしているのかどうか、整合性はとってほしい。

**【山本教育長職務代理者】**

芸術文化活動の促進と支援という部分で、令和5年度に石川県が開催する国民文化祭があるということで、それに向けての機運を高めていく必要があるのではないかと思います。文化協会の組織が弱体化しつつある中、そこへのテコ入れということで、今後、予算をつぎ込んでいく部分があってもいいのかなと思う。石川県開催ということなので、これを機に、かほく市の文化協会を発展させていくという予算になるようにしてほしい。

それから文化財の公開と活用の促進で「かほくふるさと展示室」という文言が出てくるのがここだけなので、せっかく作ったのにもっと活用、周知するような動きを盛り込んでほしい。

子供の読書活動の推進というところで、新たに文学賞という形で権威ある表彰になるのかなと思います。文学に秀でた子という文があるのですが、これの基準について、調べ学習とか手づくり絵本の応募者が沢山いて、そこから選ぶというのはいいと思うのですが、文学に秀でた子というのはどういう観点で選んでいくのか。

#### 【新田生涯学習課長】

現時点では、どなたに審査していただくということも具体的に決めていないのですが、文学賞というのも小説とか限定するのではなく、いろいろなジャンルでやってみたいという気持ちで準備しようと思っています。比べるのも難しいという話はしているのですがその辺をもう少し詰めていく必要があると思っています。

#### 【山本教育長職務代理者】

いろんなジャンルがあるのでどういうふうにして選んでいくのか、選考委員会でやるのか、どんなところから抽出してどこから推薦をしてという形にするのか、その辺のところもしっかりして、権威ある表彰をできるようにしていければいい。

かほく版スポーツコミッションについて、学校体育の位置付けがない。学校体育は学校だけに任せるのはどうかと思う。市全体として進めていく時には、やはり学校体育も入れた形で生涯体育というのを体系化していくというところが大事ではないかと思う。

#### 【折戸スポーツ文化課長】

ご意見を参考にさせていただきます。学校体育の位置付けをかほく市版のスポーツコミッションの中で、どういうふうに位置付けていけるのかということについては、今のご意見も踏まえて検討していきたいと思っています。

#### 【松井委員】

地域に活力を与える人材育成ということで、以前、「若ものがたり」が立ち上がって、特にメスキルヒの訪問団が来た時に活躍していたと思うが、輪を広げる予算がないのかなと思う。せっかく「若ものがたり」で子どもたちが動いてくれていたし、何かうまく土台として取組ができればと思う。

それから、博物館活動の充実と情報発信ということで哲学館とうみっこらんどが記載されている。先ほど山本委員の言った「ふるさと展示室」の写真がちょこんと載っているだけで、一つも触れられていないのがとても残念である。ぜひ活用してほしい。うみっこらんどについては、今後、どういう思いで市が育てていくのかと思うのですが。

#### 【新田生涯学習課長】

うみっこらんどの展示場ですけれども、いろんなことを体験できるようなコーナーを設けるような改修をさせていただいています。親子で楽しめて昔の浜のくらしを体験できるようなものにしたいと思っています。ふるさと展示室のほうは、小学生にかほく市の歴史等を学んでもらう時に利用させていただいております。そういう活動も記載していきたいと思っています。

#### 【折戸スポーツ文化課長】

生涯学習課所管の海と渚の博物館の中にスポーツ文化課が主体となって整備した「ふるさと展示室」があるので両課で協議・連携しながら、活かし方も含めて考えていきたいと思っています。

**【山越教育長】**

うみっこらんどは、松井委員から毎回、予算の時と点検評価の時に指摘されている。熱意が感じられない。ちゃんと事務局の方でやらなければならない。

「若ものがたり」は事業としては継続しているのか。

**【新田生涯学習課長】**

「若ものがたり」で集まった人達に連絡を取り合える体制をとっています。その中で地域活動補助金の要項を少し作り替えて、「若ものがたり」の人たちも使えるような内容でできないかということで事務局の中で話し合っています。

**【山越教育長】**

以前まで、コミュニティースクールのところや地域づくりのところに書いてあった。書いてあるということは教育委員会が主体的に取り組んでいくということになる。今の説明は、補助金の対象にできないかという話だから人任せになっている。人任せにやっているのか主体的に育成していくのかということとは大事なところなので、そこは主体的に取り組んでほしい。

**【松井委員】**

金沢の文化スポーツコミッションは、スポーツと金沢の伝統文化を合体させたような形で、金沢の伝統芸能も紹介したり体験させたりということで、文化がついているようなのですけれども、かほく市は、スポーツもだんだん積み重ねていけば文化になるだろうという発想がスポーツ文化なのか、それとも純粋なる文化を合わせてのスポーツ文化なのか。

**【山越教育長】**

純粋なる文化です。文化協会の文化です。

**【松井委員】**

かほく市に伝えられるものを伝えられるような考え方でやってほしい。

**【折戸スポーツ文化課長】**

金沢市のコミッションのコンセプトが金沢ブランド、金沢文化というのを組み込んでやっていきたいと思いますという考え方でやっているものなので、松井委員が言われた内容のことをやっています。今、かほく市版としてどういうものを作り上げるのかというのは、これから協議になりますが、単なる運動スポーツだけでなく、その中に歴史文化の文化という視点も絡むような形を考えてほしいというご意見だと思いますから、そういうことも踏まえて考えていきたいと思っています。

**【山越教育長】**

今度、予算編成が終わって、2月か3月の時に最終形のものを、教育委員会にはお示ししようと思います。基本的には、まだ要求段階の説明から変わったところの説明をしようと思います。

私の方からは、生涯学習課長には伝えてあるのですが、多文化共生社会の推進について、どうしても先ほど言っていた主体性よりも国際交流員の人任せのような取組になっている。国際交流員の交代をきっかけとして、少し事務局が主体的、計画的な事務を進めてほしいと伝えてあります。そういう意味では先ほど言ったみたいに、民から上がってきたものすくいあげるものと、こっちが誘導していくものを明確にしていかないと中途半端になってしまう。事務局にはその辺りをしっかり判断してほしいと

思います。

そのほか、何かご意見はありますか。

(質疑なし)

**【山越教育長】**

それでは、協議報告事項の1点目に戻ります。1点目の令和2年度かほく市特別支援教育推進委員会の結果について、及び2点目のいじめ問題対策調査委員会追加調査の報告については、非公開で行うことにさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

**【山越教育長】**

まず、1点目の令和2年度かほく市特別支援教育推進委員会の結果について、事務局より説明願います。

---

**(非公開)**

---

**【山越教育長】**

次に、2点目のいじめ問題対策調査委員会追加調査の報告について、事務局より説明願います。

---

**(非公開)**

---

**【山越教育長】**

その他、ご意見がないようでしたら、その他に移ります。

**その他**

**【山越教育長】**

その他ということで、事務局から説明願います。

**【本山学校教育課長・新田生涯学習課長・折戸スポーツ文化課長】**

(1月の行事予定について説明)

**【山越教育長】**

(次回開催日は、1月20日(水)午後1時30分からで決定)

## 閉 会

### 【山越教育長】

以上で、令和2年第12回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後4時50分 閉会

教 育 長            山 越            充

署名委員           山 本 滝 男

署名委員           紘 野 武 利